

平成 30 年度日本理科教育学会四国支部大会

主 催 日本理科教育学会四国支部
共 催 日本理科教育学会
高知大学教育学部
後 援 高知大学 高知県教育委員会

開催日 平成 30 年 12 月 15 日 (土)

会 場 高知大学朝倉キャンパス

A 会場：51 番教室 (教育学部 1 号館 北)

B 会場：11 番教室 (教育学部 1 号館 1 階)

日 程

	9:30		11:00		13:00		14:30		15:45	
受付	研究発表 1	休憩	研究発表 2	評 議 員 会	昼 食	総 会	四 国 支 部	研究発表 3	休憩	研究発表 4
9:00	10:45		12:00		13:30		14:45			

《発表にあたって》

1. 発表時間は質疑応答の 3 分を含め、一人 15 分です。
2. 発表開始 10 分で 1 鈴、12 分で 2 鈴、15 分で 3 鈴を鳴らします。

発表時間の厳守にご協力をお願いします。

【A会場】 51番教室（教育学部1号館 北）

研究発表1：9:30～10:45

座長 蒲生 啓司

- A-01 PC計測を適用した音波視覚化教材の開発
○宮本彩智（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、道法浩孝（高知大学教育学部）
- A-02 2つの異なるタイプのタブレット顕微鏡に関する一考察（その2）
○佐伯英人（山口大学教育学部）
- A-03 図鑑を使ってチリメンモンスターを同定する活動—教員養成課程の学生を対象として—
○水野晃秀（愛媛県立宇和島水産高等学校）、鳩貝太郎（秀明大学学校教師学部）、佐伯英人（山口大学教育学部）
- A-04 PCR法を導入した科学技術に関する教材開発—授業展開と質問紙の開発を中心に—
○原友樹（愛媛大学大学院教育学研究科教科教育専攻）向平和（愛媛大学教育学部）、隅田学（愛媛大学教育学部）、日詰雅博（愛媛大学教育学部）、松本浩司（愛媛大学附属高等学校）
- A-05 アジアにおけるSTEAM教育の可能性と課題～韓国の実践例を通して～
○北田 寛人（兵庫教育大学大学院）、溝邊 和成（兵庫教育大学）、孫章豪（大邱教育大学）

研究発表2：11:00～12:00

座長 北川 晃

- A-06 アメンボの浮くしくみ実験における模型使用の効果—生物教材を用いた実験を有効な学びにつなげる試み—
○古木隆寛（高知大学大学院）、高屋聖卓（高知大学教育学部）、原田哲夫（高知大学教育学部）、竹内日登美（高知大学教育学部）
- A-07 地域と考える防災・減災教育 伊勢市における地域と学校の取り組み
○河田慈人（人と防災未来センター）、竹之内健介（京都大学防災研究所）、矢守克也（京都大学防災研究所）
- A-08 室戸ジオパークにおけるジオストーリーを用いた社会教育の実践例
○高橋唯（室戸ジオパーク推進協議会）
- A-09 予想場面において子どもが自らの立場を明確にするための思考形態のあり方についての考察
○曾根佑美（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、中城満（高知大学教育学部）

研究発表3：13:30～14:30

座長 向 平和

- A-10 小中をつなぐ理科授業の展開 - 回路意識に基づく電流の学習の構成を通して -
 ○宮本友里奈（高知市立介良中学校）、吉井容子（高知大学教育学部附属小学校）、楠瀬弘哲（高知大学大学院教職実践高度化専攻）、中城満（高知大学教育学部）、蒲生啓司（高知大学教育学部）
- A-11 理科教員養成場面における「セミのぬけがら」の観察—主体的・対話的な学びを引き出す「昆虫の体のつくり」に関する学習展開—
 ○寺島幸生（鳴門教育大学）、丸山直生（鳴門市第一中学校）
- A-12 溶解度と再結晶の定量的な理解を促す実験の提案
 ○横田康長（高知市立城北中学校）、吉本真里（土佐市教育委員会）、蒲生啓司（高知大学教育学部）
- A-13 理科の見方を働かせる仮説検証型理科学習の提案 - I -—操作を基に形成する思考を視点とした第3学年「太陽と地面の様子」の授業実践—
 ○棟田一章（高知市立五台山小学校）、楠瀬弘哲（高知大学大学院教職実践高度化専攻）、中城満（高知大学教育学部）

研究発表 4 : 14:30~15:15

座長 小島 ふみ子

- A-14 理科授業における日常用語を科学用語に変換させるための手法に関する事例的分析
 ○島多濤大奈（高知大学教育学部）、中城満（高知大学教育学部）
- A-15 科学の祭典におけるブース選びの傾向と子どもの遊びの種類の関係
 ○澤田悠祐（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、大井理志（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）
- A-16 鳴き声録音による野鳥の多様性調査
 ○下山田隆（佐賀市立思斉中学校）、江原美悠（佐賀市立思斉中学校）、小石沙衣子（佐賀市立思斉中学校）、川上舞（佐賀市立思斉中学校）、前田宗太郎（佐賀市立思斉中学校）
- A-17 理科授業における教師の声かけに関する考察—予想場面に着目して—
 ○芦田由紀（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、中城満（高知大学教育学部）

【B会場】 11番教室（教育学部1号館1階）

研究発表 1 : 9:30~10:45

座長 草場 実

- B-01 理科の問題解決学習における予想場面での意見の多様性が考察に与える影響について～観察の理論負荷性をもとに～
○井上哲寛（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、中城満（高知大学教育学部）
- B-02 反証実験を用いた検証の有効性と授業構成のあり方についての考察
○加藤春香（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、中城満（高知大学教育学部）
- B-03 科学的な深い学びを実現する理科の「見方・考え方」を軸としたカリキュラム試案の開発Ⅲ
○下吉美香（神戸市立妙法寺小学校）
- B-04 「川遊び」を取り入れた総合的な学習の時間（その3）－佐波川で採集した生物を飼育する活動を実践して－
○小林弘典（山口大学教育学部附属山口小学校）、森戸幹（山口大学教育学部附属山口小学校）、水野晃秀（愛媛県立宇和島水産高等学校）、佐伯英人（山口大学教育学部）

研究発表 2 : 11:00～12:00

座長 道法 浩孝

- B-05 生態系のモデル化に関する教材的研究
○赤羽健斗（愛媛大学教育学部）、向平和（愛媛大学教育学部）
- B-06 諸外国の理科教育の現状をふまえた我が国の理科学習のあり方について～使用される教科書の分析～
○福本有花（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、中城満（高知大学教育学部）
- B-07 学校飼育動物の繁殖および人工哺育の教材化
○北垣紀幸（愛媛大学教育学部）、向平和（愛媛大学教育学部）
- B-08 地域の科学系人材創出のための理科教員養成と研修システムの開発－第3期高知 CST 養成・育成事業の新展開－
○楠瀬弘哲（高知大学大学院教職実践高度化専攻）、中城満（高知大学教育学部）、北川晃（高知大学教育学部）、蒲生啓司（高知大学教育学部）

研究発表 3 : 13:30～14:30

座長 隅田 学

- B-09 高等学校理科におけるアクティブラーニング型授業の実践とその特徴－テキストマイニングによる分析を通して－
○西川拓磨（高知県立幡多農業高等学校）、宮崎亮介（高知大学大学院教育学専攻）、草場実（高知大学教育学部）
- B-10 電気抵抗の働き－抵抗の新理論を発見する－
○高野登久（近代電気学史研究会）

- B-11 位置エネルギーから電気へのエネルギー変換定量的計測教材の開発
○岩中悠（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、道法浩孝（高知大学教育学部）
- B-12 理科教育用メタ認知測定尺度の再考—オンラインメソッドの限界と今後に向けて
○原田勇希（北海道大学大学院理学院・日本学術振興会特別研究員）、久坂哲也（岩手大学教育学部）、草場実（高知大学教育学部）、鈴木誠（北海道大学大学院）

研究発表 4 : 14:45~15:45

座長 寺島 幸生

- B-13 テキストマイニングによる現行及び次期学習指導要領の比較（Ⅱ）—共起ネットワークによる中学校学習指導要領解説理科編の可視化—
○宮崎亮介（高知大学大学院教育学専攻）、原田勇希（北海道大学大学院理学院・日本学術振興会特別研究員）、草場実（高知大学教育学部）
- B-14 科学特別講座「愛媛大学ジュニアドクター育成塾」を通じた児童・生徒の成長(2)—自己評価・アシスタント評価・教員評価のクラスター分析—
○木村健人（愛媛大学大学院教育学研究科）、大橋淳史（愛媛大学教育学部）、隅田学（愛媛大学教育学部）、向平和（愛媛大学教育学部）
- B-15 理科授業での結果・考察場面における結果処理方法についての分類
○松尾航佑（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、中城満（高知大学教育学部）
- B-16 中学生の観察・実験に対する興味価値の高まりを意図した理科授業の提案—動機づけモデルに依拠して—
○中尾友紀（高知大学大学院教育学専攻）、原田勇希（北海道大学大学院理学院・日本学術振興会特別研究員）、宮崎亮介（高知大学大学院教育学専攻）、亀山晃和（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、西尾萌子（高知大学教育学部学校教育教員養成課程）、鈴木達也（高知市立一宮中学校）、草場実（高知大学教育学部）